



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 5 日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン

（コード番号：8253 東証第 1 部）

（URL <http://www.saisoncard.co.jp>）

代表者 代表取締役社長 林野 宏

責任者役職名 取締役財務経理部担当 北條 慎治

問合せ先 広報室長 坂本 歩

TEL: (03)3982-0700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

- ・一部、簡便処理方法の採用

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）

- ・詳細は添付資料「会計処理の方法の変更」をご参照ください。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（単位：百万円未満切り捨て）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	63,968	11.6	18,027	31.1	19,678	45.1	11,821	50.0
17 年 3 月期第 1 四半期	57,338	6.3	13,750	19.2	13,562	18.4	7,883	41.4
(参考)17 年 3 月期	240,385		58,590		56,514		31,818	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	67	50	66	78
17 年 3 月期第 1 四半期	46	40	45	37
(参考)17 年 3 月期	185	00	180	21

(注) 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

平成 18 年 3 月期第 1 四半期は、信販及び金融事業をはじめ、不動産事業が好調に推移した結果、営業収益 639 億 68 百万円（前年同期比 11.6%増）、経常利益 196 億 78 百万円（同 45.1%増）、四半期純利益 118 億 21 百万円（同 50.0%増）となりました。

信販及び金融事業における主力のクレジットカード事業では、新たなカード会員の獲得が順調に進み、当第 1 四半期の新規カード会員数は 57 万人となり、当第 1 四半期末のカード会員数は 1,715 万人（前期末比 1.5%増）となりました。また、カードの年間稼働会員数は 900 万人（同 1.9%増）となりました。

当第 1 四半期には、新たに(株)プリンスホテルと提携し「プリンスカード」を発行したほか、(株)みずほ銀行のキャッシュカードとの一体型カード「みずほマイレージクラブカード《セゾン》」、ケーブルテレビ放送事業大手のケーブルウエスト(株)との提携による「ケーブルウエストカード《セゾン》」を発行いたしました。

カードの取扱いにつきましては、ゴールデンウィークに関連したレジャー、海外利用が好調だったほか、大型小売店との共同プロモーション等も取扱いの拡大に貢献いたしました。また、公共料金及び携帯電話料金等のクレジットカード払いは引き続き拡大しており、当第 1 四半期には新たに東京電力(株)と提携し、9 月より関東地区で電気料金のクレジットカード決済が可能となる予定です。

これらの結果、ショッピング取扱高は5,520億円（前年同期比12.4%増）となり、ショッピングのリボルビング残高は1,804億円（前期末比1.6%増）となりましたが、そのうち400億円を流動化した結果、その残高は1,401億円となりました。また、キャッシング及びキャッシュプラスローン残高は、4,250億円（前期末比2.7%増）となりましたが、そのうち300億円を流動化した結果、その残高は3,963億円となりました。

また、プロセシング業務の受託ビジネスについては、「出光カード mydoplus(まいどプラス)」「Resona Card+S(りそなカード《セゾン》)」が引続き好調に推移しております。

以上の結果、信販及び金融事業における営業収益は488億17百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

エンタテインメント事業は、アミューズメント業において地域に支持される健全で安全、快適な店作りを優先して取組んできたことにより、営業収益43億23百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

不動産事業は、不動産マーケットが活況であり不動産流通業が好調に推移したことに加え、投資ファンドの売却益が発生したことにより、営業収益は46億70百万円（前年同期比64.5%増）となりました。

リース事業は、移動体通信やブロードバンドの普及等を背景として堅調に推移している通信、事務機器分野を中心とした、小口のベンダーリース（販売店との提携リース）に特化し、営業収益は17億4百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

債権リスクにつきましては、個人破産の発生件数が沈静化傾向にある中で、継続的に債権内容の健全化に努めた結果、当第1四半期の連結貸倒コストは106億33百万円（前年同期比11.7%減）となりました。この大部分を占める当社の貸倒コストは、94億67百万円（同14.4%減）となり、3ヶ月以上延滞債権残高に対する充足率は118.3%（担保相当額を除く）となりました。

なお、当第1四半期の持分法投資利益は12億97百万円となりました。これは、主にユーシーカード(株)の業績が持分法投資利益として貢献したことによるものです。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	1,613,355	309,779	19.2	1,767 23
17年3月期第1四半期	1,353,284	263,597	19.5	1,551 60
(参考)17年3月期	1,512,949	301,309	19.9	1,721 35

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は、前期末より総資産が1,004億5百万円増加しておりますが、これは主にクレジットカードビジネスにおけるカード取扱いの拡大により、営業債権が766億85百万円増加したことによるものです。

資金調達については、社債や金融機関からの借入により長期資金の調達を行い、資金の安定化を図っております。

添付資料

- ・（要約）四半期連結貸借対照表
- ・（要約）四半期連結損益計算書
- ・ 会計処理の方法の変更

以 上

1.(要約)四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	56,608	45,244	11,364	20.1	54,307
2 割賦売掛金	933,417	1,113,755	180,338	19.3	1,037,069
3 その他	78,483	121,192	42,708	54.4	104,633
貸倒引当金	37,610	42,894	5,284	14.1	41,483
流動資産合計	1,030,899	1,237,296	206,397	20.0	1,154,527
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) リース資産	132,831	149,867	17,036	12.8	145,281
(2) その他	37,277	38,934	1,657	4.4	40,455
有形固定資産合計	170,108	188,802	18,693	11.0	185,737
2 無形固定資産	11,275	22,355	11,080	98.3	19,950
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	72,493	102,055	29,562	40.8	98,612
(2) 長期貸付金	34,555	29,290	5,264	15.2	29,324
(3) その他	36,989	38,133	1,143	3.1	29,204
貸倒引当金	4,741	5,447	706	14.9	5,486
投資その他の資産合計	139,296	164,031	24,735	17.8	151,655
固定資産合計	320,679	375,189	54,509	17.0	357,342
繰延資産					
1 社債発行費	480	343	136	28.4	379
2 開発費	1,225	525	700	57.1	700
繰延資産合計	1,705	868	836	49.1	1,079
資産合計	1,353,284	1,613,355	260,070	19.2	1,512,949

区分	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	109,925	119,711	9,786	8.9	102,510
2 短期借入金	360,050	387,554	27,504	7.6	389,525
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	33,128	59,138	26,010	78.5	64,224
4 一年以内に償還予定の 社債	21,270	32,080	10,810	50.8	32,080
5 一年以内に償還予定の 転換社債	6,784	-	6,784	-	-
6 コマーシャル・ペーパー	40,000	90,000	50,000	125.0	57,000
7 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	1,712	6,000	4,287	250.3	3,000
8 その他	43,445	33,000	10,445	24.0	62,381
流動負債合計	616,315	727,485	111,169	18.0	710,722
固定負債					
1 社債	153,830	161,750	7,920	5.1	152,760
2 長期借入金	270,038	345,069	75,031	27.8	298,337
3 債権譲渡支払債務	33,000	27,000	6,000	18.2	30,000
4 退職給付引当金	7,479	7,063	415	5.6	7,121
5 ポイント交換引当金	-	22,126	22,126	-	-
6 連結調整勘定	690	423	267	38.6	487
7 その他	7,879	8,451	571	7.3	8,286
固定負債合計	472,918	571,884	98,966	20.9	496,993
負債合計	1,089,234	1,299,369	210,135	19.3	1,207,715
(少数株主持分)					
少数株主持分	453	4,206	3,752	827.9	3,924
(資本の部)					
資本金	63,667	70,043	6,375	10.0	69,526
資本剰余金	67,133	73,687	6,554	9.8	73,148
利益剰余金	131,104	163,471	32,366	24.7	155,101
その他有価証券評価差額金	5,647	6,284	637	11.3	7,263
自己株式	3,956	3,708	247	6.3	3,729
資本合計	263,597	309,779	46,182	17.5	301,309
負債、少数株主持分及び資本合計	1,353,284	1,613,355	260,070	19.2	1,512,949

2.(要約)四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増減		(参考) 平成17年3月期	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
営業収益								
1 信販事業収益		44,186		48,817	4,631	10.5		183,618
2 インタインメント売上利益								
インタインメント売上高	24,831		34,899				108,546	
インタインメント売上原価	20,892	3,938	30,575	4,323	385	9.8	91,556	16,989
3 不動産事業利益								
不動産事業収益	13,155		17,184				52,178	
不動産事業原価	10,315	2,839	12,514	4,670	1,830	64.5	39,547	12,631
4 リース売上利益								
リース売上高	13,578		15,599				57,535	
リース売上原価	12,044	1,534	13,895	1,704	169	11.1	50,732	6,803
5 その他の売上利益								
その他の売上高	2,600		2,496				13,432	
その他の売上原価	1,047	1,553	1,005	1,491	62	4.0	5,348	8,083
6 金融収益		3,285		2,960	325	9.9		12,258
営業収益合計		57,338		63,968	6,629	11.6		240,385
営業費用								
1 販売費及び一般管理費		41,417		43,271	1,853	4.5		172,024
2 金融費用		2,170		2,669	498	23.0		9,771
営業費用合計		43,588		45,940	2,352	5.4		181,795
営業利益		13,750		18,027	4,276	31.1		58,590
営業外収益		633		2,069	1,436	226.8		2,163
営業外費用		820		418	402	49.0		4,238
経常利益		13,562		19,678	6,115	45.1		56,514
特別利益		175		560	385	220.1		5,234
特別損失		21		217	196	928.6		7,326
税金等調整前四半期 (当期)純利益		13,716		20,021	6,304	46.0		54,421
法人税、住民税及び事業税	2,163		4,812				23,238	
法人税等調整額	3,635	5,799	2,979	7,792	1,992	34.4	1,413	21,824
少数株主利益		34		407	373	-		778
四半期(当期)純利益		7,883		11,821	3,938	50.0		31,818

3. 会計処理の方法の変更

(買取債権の会計処理の変更)

不動産事業のうち不動産担保付の買取債権に係る債権回収業を営む連結子会社において、従来、買取債権を「割賦売掛金」に含めて計上するとともに、買取債権の回収に際しては個別債権毎の回収金額が買取債権の取得価額を超過した金額を純額で「不動産事業収益」として計上していましたが、買取債権を「その他」(流動資産)に計上し、買取債権の回収金額を「不動産事業収益」にするとともに当該回収金額に対応する買取債権原価を「不動産事業原価」として計上する方法に変更しました。また、買取債権の評価については、従来、回収不能見込相当額を貸倒引当金として計上し、間接控除していましたが、当第1四半期より回収不能見込相当額をたな卸資産評価損として直接控除しております。

この変更は、買取債権の残高及び回収金額が近年増加傾向にあることから、買取債権の取引実態を再検討した結果、買取債権をたな卸資産として取扱い、回収金額を総額で表示することが、買取債権の回収業務の実態をよりの確に表示することから実施したものであります。

この結果、従来の方法に比較して、「割賦売掛金」が14,523百万円減少し「その他」(流動資産)が同額増加しております。また、「不動産事業収益」及び「不動産事業原価」が2,916百万円増加しておりますが、営業収益に与える影響は軽微であり、営業利益、経常利益、及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。なお、前第1四半期における「割賦売掛金」に含まれる買取債権の金額は11,706百万円であります。

(ポイント交換費用の会計処理の変更)

カードの利用促進を目的としてカード会員に提供しているポイント制度における将来の交換費用については、従来、期末のポイント残高を基礎に算出し、未払費用として計上していましたが、ポイントの有効期限が無期限となり交換が見込まれないポイント残高が増加したことから、交換費用負担額のより合理的な算定を行うため交換費用の見積方法を再検討した結果、当第1四半期より交換が見込まれる期末のポイント残高を基礎に算出し、「ポイント交換引当金」として計上することとしました。また、ポイント発生から交換までの期間が長期化していることから、当該引当金については固定負債に計上しております。

この結果、従来の方法に比較して、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ566百万円増加しております。

なお、前連結会計年度までに「その他」(流動負債)に計上したポイント制度に係る未払費用20,986百万円については「ポイント交換引当金」へ振り替えております。また、前第1四半期の当該未払費用の金額は15,904百万円であります。



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（個別）

平成 17 年 8 月 5 日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン

（コード番号：8253 東証第 1 部）

（URL <http://www.saisoncard.co.jp>）

代表者 代表取締役社長 林野 宏

責任者役職名 取締役財務経理部担当 北條 慎治

問合せ先 広報室長 坂本 歩

TEL: (03)3982-0700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
（内容）

- ・一部、簡便処理方法の採用

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
（内容）

- ・詳細は添付資料「会計処理の方法の変更」をご参照ください。

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

（単位：百万円未満切り捨て）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	49,450	7.5	12,679	18.2	13,511	20.9	8,282	23.9
17 年 3 月期第 1 四半期	46,015	5.6	10,731	6.3	11,173	7.5	6,683	12.1
(参考)17 年 3 月期	190,248		46,659		46,985		25,798	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	47	23	46	73
17 年 3 月期第 1 四半期	39	24	38	37
(参考)17 年 3 月期	149	78	145	92

（注）取扱高 18 年 3 月期第 1 四半期 923,620 百万円 17 年 3 月期第 1 四半期 753,343 百万円 17 年 3 月期 3,383,680 百万円
（対前年同四半期増減率 22.6%）

営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1 株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
18 年 3 月期第 1 四半期	1,387,314		303,620		21.9	1,729	92	
17 年 3 月期第 1 四半期	1,174,087		266,220		22.7	1,563	28	
(参考)17 年 3 月期	1,290,066		298,502		23.1	1,703	39	

添付資料

- ・（要約）四半期個別貸借対照表
- ・（要約）四半期個別損益計算書
- ・部門別取扱高
- ・会計処理の方法の変更

以上

1.(要約)四半期個別貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	39,193	31,696	7,496	19.1	34,480
2 割賦売掛金	850,929	1,017,404	166,475	19.6	922,420
3 たな卸資産	1,877	1,571	306	16.3	1,544
4 その他	22,101	15,108	6,992	31.6	28,346
貸倒引当金	34,087	37,996	3,909	11.5	36,696
流動資産合計	880,014	1,027,785	147,770	16.8	950,095
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) リース資産	132,992	149,974	16,981	12.8	145,397
(2) その他	13,606	17,442	3,835	28.2	18,635
有形固定資産合計	146,599	167,416	20,816	14.2	164,033
2 無形固定資産	9,625	20,609	10,984	114.1	18,269
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	90,636	117,937	27,300	30.1	112,789
(2) 長期貸付金	35,617	35,465	151	0.4	35,527
(3) その他	11,389	18,603	7,214	63.3	9,658
貸倒引当金	1,275	1,276	1	0.1	1,270
投資その他の資産合計	136,367	170,729	34,362	25.2	156,703
固定資産合計	292,592	358,756	66,163	22.6	339,007
繰延資産					
1 社債発行費	254	247	6	2.7	263
2 開発費	1,225	525	700	57.1	700
繰延資産合計	1,479	772	706	47.8	963
資産合計	1,174,087	1,387,314	213,227	18.2	1,290,066

区分	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	108,515	118,070	9,555	8.8	100,545
2 短期借入金	249,100	251,461	2,361	0.9	244,766
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	25,655	50,271	24,616	96.0	55,221
4 一年以内に償還予定の 社債	20,000	30,000	10,000	50.0	30,000
5 一年以内に償還予定の 転換社債	6,784	-	6,784	-	-
6 コマーシャル・ペーパー	40,000	90,000	50,000	125.0	57,000
7 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	1,712	6,000	4,287	250.3	3,000
8 割賦利益繰延	3,409	3,355	54	1.6	3,388
9 その他	33,436	21,096	12,340	36.9	50,809
流動負債合計	488,613	570,254	81,640	16.7	544,730
固定負債					
1 社債	140,000	150,000	10,000	7.1	140,000
2 長期借入金	237,974	306,073	68,099	28.6	268,573
3 債権譲渡支払債務	33,000	27,000	6,000	18.2	30,000
4 退職給付引当金	6,094	5,761	333	5.5	5,804
5 ポイント交換引当金	-	22,126	22,126	-	-
6 その他	2,184	2,478	294	13.5	2,456
固定負債合計	419,252	513,438	94,186	22.5	446,833
負債合計	907,866	1,083,693	175,826	19.4	991,564
(資本の部)					
資本金					
資本金	63,667	70,043	6,375	10.0	69,526
資本剰余金					
1 資本準備金	67,078	73,450	6,371	9.5	72,933
2 その他資本剰余金	-	0	0	-	0
資本剰余金合計	67,078	73,450	6,372	9.5	72,933
利益剰余金					
1 利益準備金	3,020	3,020	-	-	3,020
2 任意積立金	114,455	135,455	21,000	18.3	114,455
3 当期末処分利益	15,708	18,473	2,764	17.6	34,824
利益剰余金合計	133,183	156,948	23,764	17.8	152,299
その他有価証券評価差額金	5,622	6,599	977	17.4	7,162
自己株式	3,332	3,421	89	2.7	3,419
資本合計	266,220	303,620	37,400	14.0	298,502
負債及び資本合計	1,174,087	1,387,314	213,227	18.2	1,290,066

2.(要約)四半期個別損益計算書

区分	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増減		(参考) 平成17年3月期	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
営業収益								
1 総合あっせん収益		14,961		16,442	1,481	9.9		62,616
2 個品あっせん収益		264		197	66	25.2		997
3 信用保証収益		803		875	71	8.9		3,203
4 融資収益		22,052		24,001	1,949	8.8		89,722
5 業務代行収益		2,406		2,519	113	4.7		10,326
6 リース売上利益								
リース売上高		13,680		15,613				57,750
リース売上原価		12,134	1,546	13,907	159	10.3	50,897	6,853
7 その他の売上利益								
その他の売上高		965	982				5,421	
その他の売上原価		165	800	142	840	40	931	4,490
8 金融収益		3,181		2,867	313	9.9		12,037
営業収益合計		46,015		49,450	3,435	7.5		190,248
営業費用								
1 販売費及び一般管理費		33,492		34,548	1,056	3.2		135,402
2 金融費用		1,792		2,223	430	24.0		8,186
営業費用合計		35,284		36,771	1,487	4.2		143,589
営業利益		10,731		12,679	1,947	18.2		46,659
営業外収益		482		856	373	77.5		1,079
営業外費用		40		23	17	42.0		753
経常利益		11,173		13,511	2,338	20.9		46,985
特別利益		-		179	179	-		770
特別損失		-		9	9	-		5,575
税引前四半期(当期)純利益		11,173		13,681	2,508	22.5		42,180
法人税、住民税及び事業税	1,567		3,154				19,537	
法人税等調整額	2,923	4,490	2,245	5,399	909	20.2	3,155	16,382
四半期(当期)純利益		6,683		8,282	1,599	23.9		25,798
前期繰越利益		9,025		10,190	1,164	12.9		9,025
四半期(当期)未処分利益		15,708		18,473	2,764	17.6		34,824

3. 部門別取扱高

期 別 部門別	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増減		(参考) 平成17年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
総合あっせん	491,063 (491,014)	65.2	552,020 (551,960)	59.8	60,956	12.4	2,078,116 (2,077,891)	61.4
個品あっせん	2,643 (2,532)	0.4	1,598 (1,517)	0.2	1,045	39.5	9,440 (8,972)	0.3
信用保証	7,093 (7,093)	0.9	12,428 (12,428)	1.3	5,334	75.2	36,179 (36,179)	1.1
融 資	142,581 (142,581)	18.9	160,332 (160,332)	17.4	17,750	12.4	592,358 (592,358)	17.5
業 務 代 行	87,091 (87,091)	11.6	171,960 (171,960)	18.6	84,869	97.4	576,270 (576,270)	17.0
リ - ス	21,019	2.8	23,073	2.5	2,053	9.8	82,998	2.5
そ の 他	1,851	0.2	2,207	0.2	356	19.3	8,316	0.2
合 計	753,343	100.0	923,620	100.0	170,277	22.6	3,383,680	100.0

(注) 取扱高の()内金額は元本取扱高であります。

4. 会計処理の方法の変更

(ポイント交換費用の会計処理の変更)

カードの利用促進を目的としてカード会員に提供しているポイント制度における将来の交換費用については、従来、期末のポイント残高を基礎に算出し、未払費用として計上しておりましたが、ポイントの有効期限が無期限となり交換が見込まれないポイント残高が増加したことから、交換費用負担額より合理的な算定を行うため交換費用の見積方法を再検討した結果、当第1四半期より交換が見込まれる期末のポイント残高を基礎に算出し、「ポイント交換引当金」として計上することとしました。また、ポイント発生から交換までの期間が長期化していることから、当該引当金については固定負債に計上しております。

この結果、従来の方法に比較して、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ566百万円増加しております。

なお、前事業年度までに「その他」(流動負債)に計上したポイント制度に係る未払費用20,986百万円については「ポイント交換引当金」へ振り替えております。また、前第1四半期の当該未払費用の金額は15,904百万円であります。